

Rotary International District 2660
Service Above Self - One Profits Most Who Serves Best

国際ロータリー第 2660 地区
2021-22 年度クラブ職業奉仕委員長会議

日時：2021 年 11 月 6 日(土) 13:30～15:30
会場：大阪 YMCA 会館 2F ホール及び ZOOM ウェビナー
司会：地区職業奉仕委員会委員 武枝 敏之

1. 開会
2. 配布資料・出席者紹介
3. 開会挨拶 ガバナー 吉川 秀隆
4. 本日のテーマ, 内容, 進行方法についての説明
地区職業奉仕委員会委員長 上甲 悌二
5. 職業奉仕とは 地区職業奉仕委員会副委員長 木下正二郎
6. 卓話モデルに基づく説明

歴史と変遷	地区職業奉仕委員会副委員長 安松谷博之
4 大用語前半	地区職業奉仕委員会副委員長 小谷 逸郎
4 大用語後半	地区職業奉仕委員会副委員長 川上 和之
7. 職業奉仕活動の事例紹介 地区職業奉仕委員会副委員長 白石 純一
8. 講評 直前ガバナー 簡 仁一
9. 閉会

【配布資料 6 種】

- 資料① 次第
- 資料② 出席者名簿
- 資料③ 地区職業奉仕委員会活動方針および本日の進行について
- 資料④ 職業奉仕とは
- 資料⑤ 卓話モデル（歴史と変遷・四大用語）
- 資料⑥ 職業奉仕活動事例紹介

※本日のオンライン配信は録画をしています。

録画した動画は、行事の記録として地区のウェブサイトのパスワード付のページ「地区内行事録画」に掲載をいたします。

※パスワードは地区事務所電話番号（ハイフンなし）です。



IM	クラブ	職業奉仕委員長 ／代理出席	IM	クラブ	職業奉仕委員長 ／代理出席	IM	クラブ	職業奉仕委員長 ／代理出席
----	-----	------------------	----	-----	------------------	----	-----	------------------

個人情報に配慮するため、
掲載を控えさせていただきます。
クラブ事務局へ配信したデータを御確認ください。

地区関係出席者数	35
クラブ出席者数	72
合計	107

★はオンラインによる出席者



2021-2022年度 地区職業奉仕委員会活動方針 および 本日の進行について

2021年11月6日
クラブ職業奉仕委員長会議

国際ロータリー第2660地区 職業奉仕委員会
2021-22年度委員長 上甲 悌二

1. 2021-22年度活動方針

1. クラブ職業奉仕委員長に「職業奉仕」に関する理解を深めて頂く為の支援の実施を行います。

- 実践の手引き
- 卓話モデル（四大用語・歴史と変遷）
- 職業奉仕入門Q & A

などを用いて

「職業奉仕」に関する理解
歴史、変遷についての理解を深めて頂きます。

1. 2021-22年度活動方針

2. クラブ職業奉仕委員長が実践すべき卓話、フォーラムその他の活動支援

地区HPで提供している

- 実践の手引き
- 卓話モデル（四大用語・歴史と変遷）

などを活用して、卓話、フォーラムに
チャレンジして頂く為の支援を
実施させていただきます。

2. 2021-22年度活動計画

1. クラブ活動支援

職業奉仕月間に卓話依頼をされたクラブに対して
個別卓話支援を実施します。

※なお、卓話の依頼につきましては、
希望されるテーマをできるだけ明確にして
頂きたいと思います。

※卓話実施の1ヵ月前までに
ガバナー事務所までご依頼ください。

2. 2021-22年度活動計画

2. 卓話モデルのバージョンアップ

地区HP>地区委員会情報>職業奉仕委員会のページには、

- 各卓話モデル
- 実践の手引き・Q &A
- クラブ職業奉仕委員長会議資料

を、掲載しております。

⇒このうち、卓話モデル等のバージョンアップを検討いたします。

3. 職業奉仕委員会HPの説明

・職業奉仕活動 実践の手引き

新しい委員長、新しい企画を行いたいと考えておられる委員長に対して、職業奉仕活動の基本的な内容と重要なポイント、又、具体的な進め方についての手引きとして作成しています。

⇒職業奉仕活動事例も掲載していますので活動の参考として下さい。

3. 職業奉仕委員会HPの説明

・卓話モデル1

「ロータリーの職業奉仕 歴史と変遷」

・目次

- ・「ロータリーにおける職業奉仕の重要性について」
- ・職業奉仕関連の歴史概観 その1 <創立期>
- ・職業奉仕関連の歴史概観 その2 <奉仕の理想>
- ・職業奉仕関連の歴史概観 その3 <決議第23-34>
- ・職業奉仕関連の歴史概観 その4 <四つのテストほか>
- ・2016年規定審議会
「制定案16-10 奉仕の第二部門を改正する件」の採択

3. 職業奉仕委員会HPの説明

・卓話モデル2

「知っておきたい四大用語」

- 第1「ロータリーの樹」
- 第2「二つのモットー」
 - ・最もよく奉仕する者、最も多く報いられる
 - ・超私の奉仕
- 第3「四つのテスト」
- 第4「ロータリーは人づくり」

3. 職業奉仕委員会H Pの説明

- 卓話モデルはPower PointとPDFの解説付きです。
- Power Pointの方は、適宜、加除修正できますので、ご自由にアレンジして頂ければ幸いです。

⇒ この卓話モデルを積極的に活用して頂き、
1月の職業奉仕月間に、ぜひ自ら卓話に
チャレンジして頂きますよう、お願い致します。

3. 職業奉仕委員会H Pの説明

• ロータリーの職業奉仕入門Q & A

目次

- 規定審議会での決定から
- ロータリーの樹について
- ロータリーの奉仕について
- 職業奉仕の実践
- 職業奉仕活動と社会奉仕活動の違いについて
- 企業の社会的責任
- 職業奉仕の対象は
- その他

※ 職業奉仕についての歴史、又、疑問点に対しての
解説書ですので、ぜひ、ご一読お願い致します。

4. 本日の進行について

<目的>

ご参加のクラブ職業奉仕委員長に、職業奉仕の理念等の理解を深めていただくとともに、職業奉仕月間における卓話、フォーラム、事業を積極的に実践していただくことを支援することを目的とします。

<進行>

- 職業奉仕の基本的考え方について
- 職業卓話モデルに基づく「職業奉仕」のご説明
- 職業奉仕活動事例の紹介



奉仕しよう みんなの
人生を豊かにするために

ご清聴ありがとうございました。

国際ロータリー第2660地区 職業奉仕委員会
2021-22年度委員長 上甲 悌二



職業奉仕とは

2021-22年度地区職業奉仕委員会
副委員長 木下正二郎(大阪北梅田RC)

日本語では 職業奉仕

西洋では ボケーショナル サービス
Vocational Service

ロータリーの目的

「ロータリーの目的は意義ある事業の基礎として
イデアル オブ サービス(サービスの理念)を奨励し、
これを育むことにある。」

標語2つ

「最もよく奉仕(サービス)する者最も多く報われる」
One profits most who serves best
アーサー・F・シェルドン

「超我の奉仕(サービス)」
Service above self
フランク・コリンズ

ロータリーは3つに共通する
サービスという考え方・活動様式を
実践する団体

サーブ サービス とは【辞書】 Serve Service

- ▶ 公務
- ▶ 供給
- ▶ 用務
- ▶ 兵役
- ▶ 勤務
- ▶ 客扱い
- ▶ 貢献
- ▶ 奉仕
- ▶ 役立つ
- ▶ 世話する
- ▶ 召使い
- ▶ (スポーツの)サーブ
- ▶ 注文を聞く
- ▶ 任務
- ▶ 修理
- ▶ 仕える
- ▶ ために働く

サーブ サービス とは【使い方】 Serve Service

- ▶ 卓球 テニスのサーブ
- ▶ レストランのサービス
- ▶ 病院のメディカルサービス
- ▶ セルフサービス
- ▶ サービス業 サービス産業

ロータリー百科事典では、
奉仕という言葉で英語圏の人が使うサービスの概念を
イメージしてくださいと書いてあります。

•人とか地域や相対する人々にニーズがあり、
そのニーズを満たす行為をサービスと言う

人々のニーズ

- ▶ 技術や品質が高い
- ▶ 価格がリーズナブル
- ▶ 十分な品揃え
- ▶ 接客態度や知識
- ▶ 公正な広告
- ▶ 仕入先
- ▶ 適正な利益配分
- ▶ 安全の確保
- ▶ 社員の福利厚生
- ▶ 社会保障
- ▶ 教育の機会
- ▶ 給料
- ▶ アフターフォロー

ポールハリスの願い

20世紀初頭のシカゴでは……儲けた者が勝ち

一神教の世界では ……自分は正しい、
騙された人が悪い

この状況を良くしようと、ロータリーを作った

「最もよくサービスする者最も多く報われる」

One profits most who serves best

アーサー・F・シェルドン

「超我のサービス」

Service above self

フランク・コリンズ

ロータリーの目的の第2項

職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて 価値あるものと認識し、社会に奉仕(サービス)する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること

サービスは求める人と提供する私の2人ですが、これだけではだめで、モラルの向上も必要です。

倫理訓 職業宣言
近江商人の三方良し

職業宣言 1989年

- 1) 職業はサービスの一つの機会なりと心に銘せよ。
- 2) 職業の倫理的規範、国の法律、地域社会の道德基準に対し、名実共に忠実であれ。
- 3) 職業の品位を保ち、自ら選んだ職業において、最高度の倫理的基準を寄進すべく全力を尽くせ。
- 4) 雇主、従業員、同僚、同業者、顧客、公衆、その他事業または専門職務上関係を持つすべての人々に対し、ひとしく公正なるべし。
- 5) 社会に有用なすべての業務に対し、当然それに伴う名誉と敬意を表すべきことを知れ。
- 6) 自己の職業上の手腕を擡げて、青少年に機会を開き、他人からの、格別の要請にも応え、地域社会の生活の質を高めよ。

ロータリーの目的

ロータリーの目的は、意義ある事業「**の**」基礎として
サービスの理念を奨励し、これを育むことにある。

意義ある事業「**を**」基礎として
ではありません
奉仕と考えるから「を」となる

ボケーショナルサービスとは

- ▶ ロータリーはサービスを志向する団体
- ▶ サービスとは、貴方の望むことをしてあげること
- ▶ 職業でサービス第一とすると大いに報われる

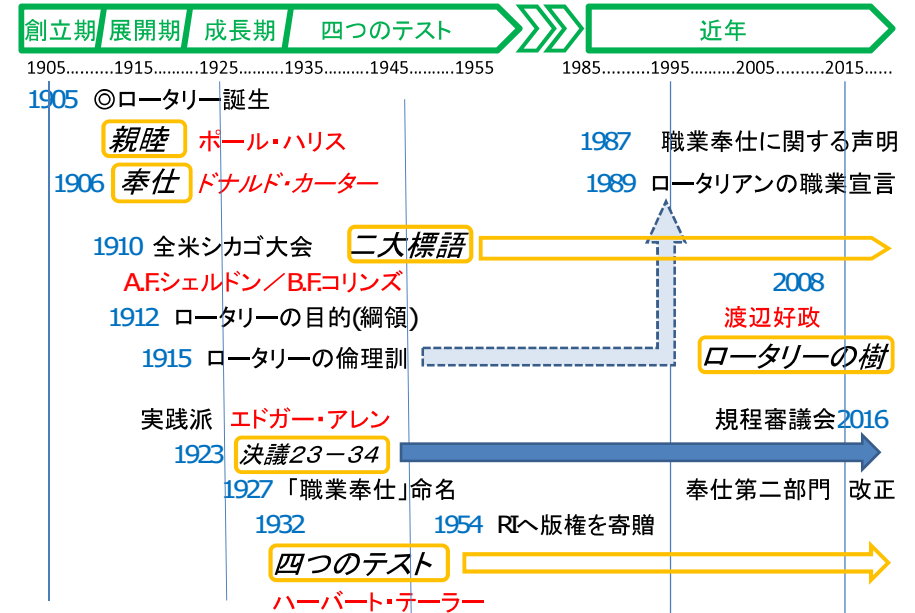


ご清聴ありがとうございました

卓話モデル 1 (改)

ロータリーの職業奉仕 歴史と変遷

国際ロータリー第2660地区
2021-22年度職業奉仕委員会副委員長
大阪城北ロータリークラブ 安松谷博之



その1 <創立期>

「親睦」と「奉仕」

1905 ポール・ハリス

職業人の「親睦」を軸に一業種一人でスタート(シカゴ)

二つの責務 ⇒ 「職業奉仕」の基礎

1906 ドナルド・カーター

入会に当たり「奉仕」の考え方を持ち込む

クラブ定款(第3条 追加)

シカゴ市の最大の利益を推進し、
シカゴ市民としての誇りと忠誠心を 市民の間に広める

「親睦」と「奉仕」が融合したクラブへ

その2 <展開期>

ロータリーの二大標語

1910 全米ロータリー大会(シカゴ)～1911(ポートランド)

アーサー・フレデリック・シェルドン

「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」
He profits most who serves best.

ベンジャミン・フランクリン・コリンズ

「無私の奉仕」 Service not Self
のちの

「超我の奉仕」 Service above Self

ロータリーの 二大標語へ

その2-2 <展開期-2> 奉仕の理想

1912 「ロータリーの目的」(旧「ロータリーの綱領」) 制定

奉仕の理念を実践する対象拡大
自らの事業 >>> 社会生活全体

1915 「ロータリーの倫理訓(道德律)」 サンフランシスコ大会

具体的で分かり易く、非常に優れた倫理基準



様々な批判(宗教色が強すぎ、現実離れた厳しさ、等)

1951 ロータリーのあらゆる文書からいったん削除



1989 「ロータリアンの職業宣言」 RI理事会採択

Ideal of Service の提唱

その3 <成長期> 理念派 vs 実践派

1910年代~ 実践派の動きが顕在化

実践派: クラブとしての金銭的・身体的奉仕の実践を積極化すべし

1922 エドガー・アレン ロサンゼルス大会

「身体障害児救済事業に関する決議案」提出

⇒ この事業を奨励する決議22-17を理事会が採択

A.F. シェルドン 理念派の中心人物

「ロータリー創立の理念を守るべき」

両派の対立が深まり、ロータリーは **分裂の危機** へ

その3-2 <成長期-2> 決議23-34

1923 決議23-34 セントルイス国際大会にて採決

「綱領に基づく諸活動に関するロータリーの方針」

後に「社会奉仕に関するロータリーの方針」に名称変更

決議23-34とは、**ロータリーの奉仕理念を表す唯一の文書**

個人奉仕か、団体奉仕か?

第4条と第6条g項に論争終結のための以下のような趣旨が明記

- ロータリーの奉仕の哲学は単なる理念の提唱ではなく、実践の哲学であり、奉仕活動を伴わねばならない
- ロータリーの奉仕活動の実践は個人奉仕が原則であって、クラブが行う奉仕活動は会員の訓練のための例示

その4 <四つのテスト> 四大奉仕と四つのテスト

1927 ベルギーオステンド国際大会

四大奉仕 ⇒ クラブ奉仕、職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕

“Vocational Service”(職業奉仕) という呼び名が正式に

1932 ハーバート・テラー

会社再建のため **「四つのテスト」** 考案し実践

その後 RI 理事会が職業奉仕の構成要素として採択(1943年)

1954 ハーバート・テラー

「四つのテスト」の版權をRIに寄贈

その5 <直近30年> ロータリーの樹

1987 職業奉仕に関する特別委員会 招集

1989 「職業奉仕に関する声明」 及び
「ロータリアンの職業宣言」 採択

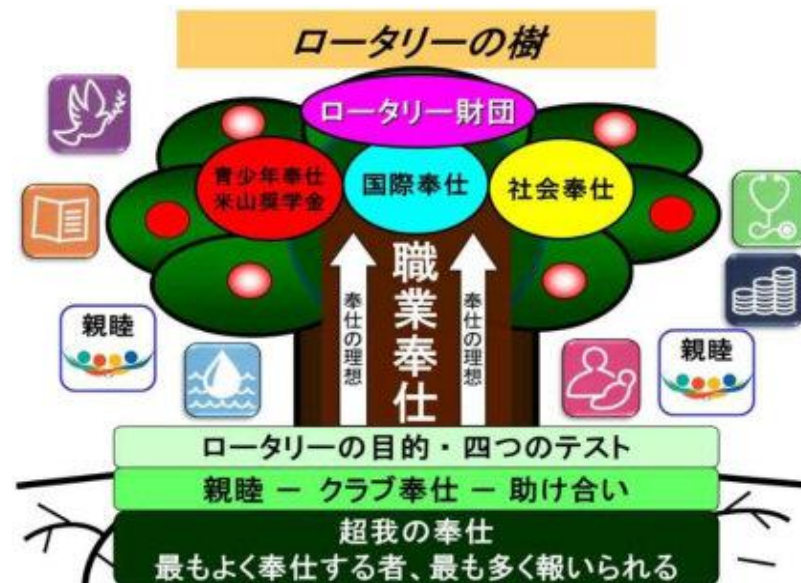
↓
クラブの職業奉仕活動を推奨した？との理解から多少の混乱も
クラブ奉仕活動の活発化に伴い「奉仕の基本理念」希薄化も？

2008 渡辺好政 RI理事

「ロータリーにおける職業奉仕の重要性について」

RI国際協議会全体会議で講演 2013規定審議会を経て採択

ロータリーの樹・2008



*『ロータリーの樹・2008』を一部修正いたしております。

その5-2 <直近> 「職業奉仕」はロータリーの根幹？

2016 「奉仕の第二部門を改正する件」の採択
RI規定審議会

職業奉仕部門の対象分野の拡大
「内なる人づくり」と「外なる人づくり」
ロータリーの根幹でなく、
五大奉仕部門の一つに過ぎない？との解釈も

↓
クラブ運営・活動に対する
各クラブの裁量範囲の拡大

「職業奉仕」に関する基本的考え方を検討し
より魅力あるクラブの将来像を描く

ご清聴ありがとうございました

2021-2022
クラブ職業奉仕委員長会議

卓話モデル 2 (改)

ロータリーの職業奉仕
知っておきたい 四大用語

第1 2つのモットー

「最もよく奉仕する者、
最も多く報いられる」
「超我の奉仕」

第2 ロータリーの樹

国際ロータリー第2660地区
2021-2022年度 職業奉仕委員会副委員長
八尾RC 小谷 逸朗



「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」

1910 全米ロータリー大会（シカゴ）～1911
（ポートランド）

アーサー・フレデリック・シェルドン
He profits most who serves his fellows best



ロータリーの発足後しばらくして、ロータリーの目的や存在理由について疑問を持つ人が出始めた。

シェルドンは、**悪徳と信用不安が横行し、消費者は自分で自分を守るしかなかった当時であっても、公明正大に経営している商店や会社が大成功している事実を知って、その理由を探究し、「職業は社会に奉仕する手段である」と提唱。**
他のロータリアンを納得させることができた。

職業奉仕の理念

「超我の奉仕」
ベンジャミン・フランクリン・コリンズ

1911 全米ロータリー大会（ポートランド）



自分のクラブで採用し、厳守してきた原則は「Service not Self（無私の奉仕）」であり、これによってクラブを組織し、新しい会員にもこの精神を学ばせるのがよいと演説。

この標語は参加者の賛成を得たが、のちに、人は皆自己を尊ばねばならないし、自己を守らなければならない、それならば**自己を否定するnotよりも自己を第二に置くaboveの方がよいのではないか**ということで、「**Service above Self（超我の奉仕）**」に修正させた。

人道的奉仕活動の理念

※ 当初は職業奉仕理念であったが・・・
（by田中毅氏『シェルドンの森』）

決議第23-34が登場した時代背景

1905：職業人の**親睦を軸にロータリー発足**



1910年代：実践を伴わないロータリーの理念に飽き足らず、クラブとしての金銭的奉仕や身体的奉仕の実践をも積極的にするべきであるという動きが顕著になって、**実践派と理念派との対立**にまで発展。



他人のことを思い遣り、他人のために尽くそうという**奉仕活動の根本原理**を明確に定義

決議第23-34 第1条

・・・ ロータリーの奉仕理念を確定したドキュメントとして重要

ロータリーは、基本的には、一つの人生哲学であり、それは利己的な欲求と義務およびこれに伴う他人のために奉仕したいという感情とのあいだに常に存在する矛盾を和らげようとするものである。この哲学は - 「超我の奉仕」 - の哲学であり、「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」という実践理論の原則に基づくものである。

二つのモットーを、一つの主張としてとらえると
サービスは自己の利益や都合より優先させよう
利益は、サービスの結果である
相手のために最善のサービスをすれば、
結果として最大の金銭的な利益と大きな精神的な満足が得られる

5

決議第23-34 第6条

ロータリーの奉仕活動の実践は
個人奉仕が原則

クラブが行う奉仕活動は会員の
訓練のための例示

奉仕の理想

『ロータリーの目的』

“Ideal of service”

その完成度・達成度において、
最高位にランクされる
「もの」または「事柄」

「奉仕」という日本語訳は“service”
という概念を正確には表現していない
↓
serve

人とか地域にニーズ(needs)があり、
そのニーズを満たして行こうとする行為

“Ideal of Service”とは、
人のニーズを良く汲み取って、
そのニーズを理想的なカタチ
で満たすという意味

- 1 先ずニーズを知ることが必要
- 2 ニーズが満たされなければserveしたことになる
- 3 その人が欲求することとその人にとって本当に必要な事とは必ずしも一致しない
- 4 本当に必要なものを適確に把握することが大切

職業奉仕には日本の従来の文献が参考になる

日本に由来からある商売哲学

- ・石田梅岩の石門心学 『都鄙問答』 など
- ・二宮尊徳の「報徳思想」 『報徳論』 『二宮翁夜話』 など
- ・近江商人 「三方よし」
- ・渋沢栄一 『論語と算盤』

西洋にあるピューリタンの職業倫理

- ・マックス・ウェーバー
『プロテスタンティズムの倫理と資本主義の精神』

近江商人の「商売の心得十訓」



- 1 商売は世の為、人の為
の奉仕にして、利益は
その当然の報酬なり
- 5 無理に売るな、客の好
むものも売るな、客の為
になるものを売れ
が特に関連している

日本の企業経営者の理念と一致。
ロータリーが日本で受け入れられた。

9

2008年R 国際協議会

「ロータリーにおける職業奉仕の重要性について」講演 渡辺好政R 理事

「ロータリーの樹・2008」 → 2013年RI規定審議会で採択

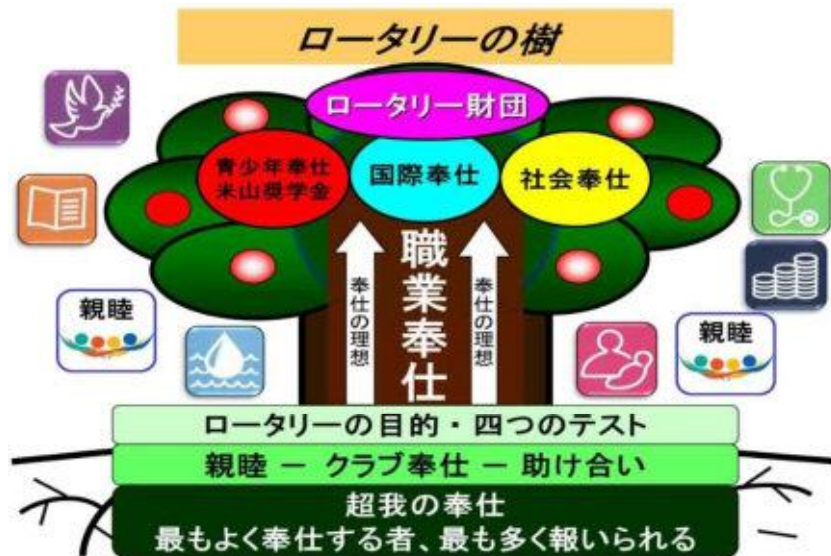
「1905年、ポール・ハリスら4名によって創始された最初のロータリークラブは、その歴史が示すように、初めに、親睦、助け合いから始まりました。

すなわち、ロータリーの樹に水と栄養を送る「根」は「クラブ奉仕」であります。ロータリークラブ会員は、クラブという学校で相手のことに思いを馳せ、相手を助けるといふ『奉仕の理想』を学び、その真意が『共存共栄』であることがわかります。

『クラブ会員』は、ロータリーの目的を基本として、H.テラーによって実証され、ロータリアンの行動規範である「四つのテスト」による奉仕活動の実践を体得することによって、『ロータリアン』に進化してまいります。

ロータリークラブ会員からロータリアンに進化してゆく過程の基盤には、A.シェルドンの『超我の奉仕』『最もよく奉仕するもの、最も多く報いられる』が存在いたします。私たちは、この2つのモットーを1枚のコインの表・裏と考えながら、日常の奉仕活動に邁進しております。ロータリーは「理念の高唱」に終わるのではなく「行動の哲学」なのであります。」

職業奉仕：ロータリーの樹の幹！



* 『ロータリーの樹・2008』を一部修正いたしております。

ロータリーの樹

→ 基本理念である The Ideal of service（奉仕の理念）を実践する手段が
職業奉仕であることをわかりやすくした図

クラブ奉仕 …… ロータリーの樹に水と栄養を送る「根」

職業奉仕 …… その上に成長する「幹」
「奉仕の理想」と並ぶ

青少年奉仕、社会奉仕、国際奉仕、米山奨学金、ロータリー財団に基づく奉仕
→ 枝が伸びて実った「果実」

ご視聴ありがとうございました。

2021－2022
クラブ職業奉仕委員長会議

卓話モデル 2 (改)

ロータリーの職業奉仕 知っておきたい 四大用語

第3「四つのテスト」
第4「ロータリーは人づくり」



国際ロータリー第2660地区
2021-2022年度 職業奉仕委員会副委員長
くずはロータリークラブ 川上 和之

四つのテスト

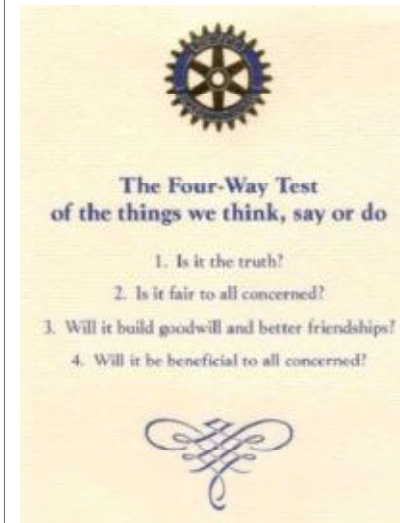
言行はこれに照らしてから

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるか どうか

ロータリーの哲学を端的に表現
職業奉仕の理念の実行に役立つもの

日常の商取引・産業活動における
ロータリアンの言動の自己評価の
ためのテスト形式の基準

テイラーと四つのテスト



1932年

ハーバートJ・テイラーがクラブ・アルミニウム製品株式会社を破産の危機から救うために作ったもの

仕事のあらゆる面における指針
会社の業績が好転

商取引の公正さを図る尺度

1943年 R 理事会が正式に採択

真実の女神テミス



1. 真実かどうか

1. Is it the truth?

「真実」・・・「嘘偽りのない本当のこと」
「事実」と同じか、違うのか？

・事実と真実とは強いつながりを持っているが、同じではない。

・同じ事実でも、その人の経験や洞察力によって、その評価が異なることがある。

・時の経過とともに、多くの事実が蓄積され、根本原理が深まる。
・事実は、場所による隔たりを示すことがある。

・真実は、それに関わる人、時代、場所とともにある種のゆらぎを示しつつ、次第に深まり、最終的には唯一つのものに収斂していく。

→ たんなる事実かどうかではなく、
物事の原理・原則、根本原理に適っているかどうか

2. みんなに公平か

2. Is it fair to all concerned ?

- 「fair」 「公平」ではなく「公正」
公平 . . . 平等分配
公正 . . . その場の状況に応じて、私的感情をあまり交えずに
偏りなく対処すること

- 「concerned」
「四つのテスト」を
商取引に限る → すべての取引先
商取引以外の場でも使われる可能性 → みんな

ロータリアンの日常生活のすべての言動に適用
みんなに公正に対処しているか

公正に分けてね



3. 好意と友情を深めるか

3. Will it build goodwill and better friendship ?

「goodwill」 商売上の信用、評判、店ののれん

- その商取引が店の信用を高めると同時に、
よりよい人間関係を築き上げて、
取引先を増やすか

仕事での信用と友情



信用を高め、取引先をふやすか

- 自分の考え、意見、行いが
他との好意・友情を一層密にするか？という問いかけ

他の人々と付き合うときのごく自然で基本的な対処の仕方

4. みんなのためになるかどうか

4. Will it be beneficial to all concerned ?

「beneficial」 儲け

あなたにも利益を

- すべての取引先が適正な利潤を得るか
すべての取引先に利益をもたらすか
- もう少し広い意味に考え、「有益」かどうか
- みんなのためになるかどうか



道徳的な基準 自分が何かを行うときの他への態度の規範
直接の相手だけではなく、その周辺の人たちへの配慮も必要

楽しく四つのテストを実践しよう！

Is it the truth?

Is it fair to all concerned?

Will it build goodwill and better friendships?

Will it be beneficial to all concerned?

When we pay it forward, it will be returned



[Four Way Test Song - Rotary Club of Saskatoon Nutana - YouTube](#)より

「ロータリーは人づくり」

ロータリーの人づくりに関しては、多くの先人たちが意味のある言葉を残している

初代ガバナー米山梅吉

ロータリーの例会は人生の道場 人づくりの修練の場である。

佐藤千尋バストガバナー

ロータリーの人づくりとは、芋の子を桶の中にぶち込んでかき廻す様なもので、芋と芋とがお互いにこすり合って自然と黒い皮がむけて綺麗になる—そのかき棒になるのがロータリーの計画する様々の活動である

ハーバート・テラー

“Rotary is maker of friendships and builder of men”

『ロータリーとは、友情を育み、人と社会をつくり、世界各国の人々の間に善意と友情を芽ばえさせる団体である』

「ロータリーは人づくり」

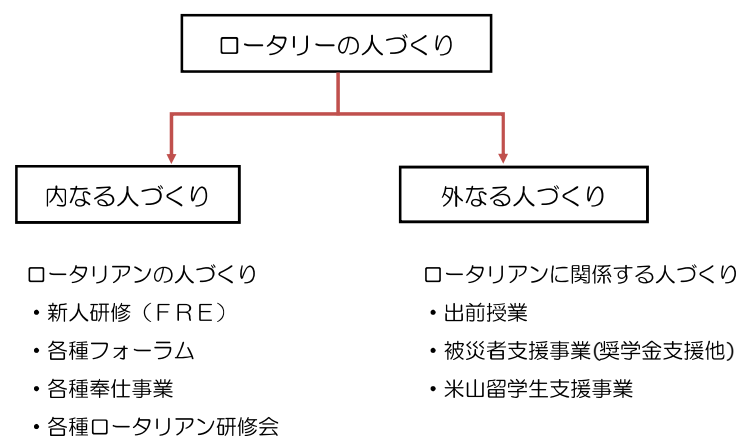
ビル・ロビンズ国際ロータリー会長

“Rotary’s first job is to build men”
(ロータリーの第一の仕事は人を作ること)

向笠廣次国際ロータリー会長

『ロータリーの効果は精神的汚染の治療に止まらず、個々のロータリアンの性格をも変えるという積極的な効果をもたらす。つまり、真に熱心なロータリアンに対する報いは、より親切な心とより優れた性格が与えられることである』

内なる人づくり 外なる人づくり



※ さまざまな職業奉仕活動を実践する際には、「ロータリーの職業奉仕と言えるためには」という視点が欠かせない

最後に・・・ 人づくりは自分づくり

「ロータリーは人づくり」と考えていますが、人が人をつくることはできません。

すべて各人が自ら成長をしていく「自分づくり」が基本であり、ロータリーはその成長の後押しをする役目であります。

「人づくりは自分づくりの支援の場」ととらえ、ロータリーの発展に寄与することが必要です。

ご視聴ありがとうございました。

2021－2022
クラブ職業奉仕委員長会議

職業奉仕活動事例紹介

地区職業奉仕委員

高槻RC 白石 純一

2019～2020年度 高槻RC職業奉仕委員会の活動

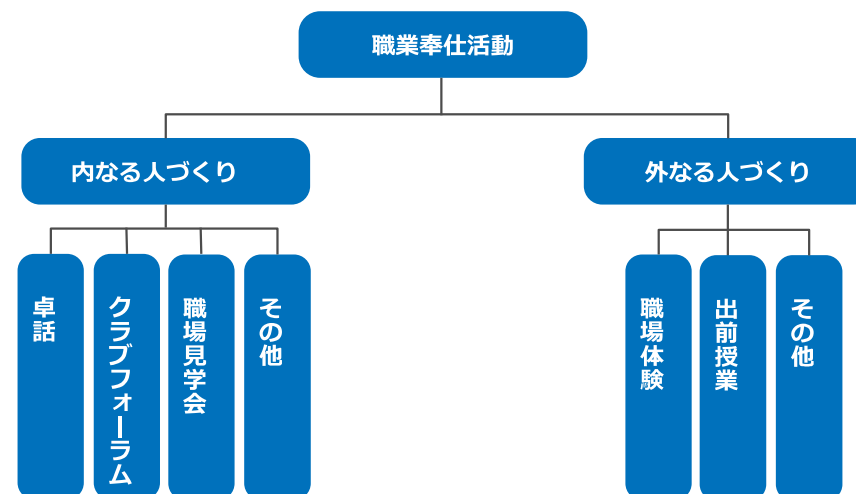
1.定例行事

- ①毎月第一例会日に会員企業の創業記念月のお祝いを実施
- ②年1回例会日に会員企業の優良従業員表彰を行う
(会員企業2社を選定し、2名の社員を表彰)

2.職業奉仕活動に関する研修会

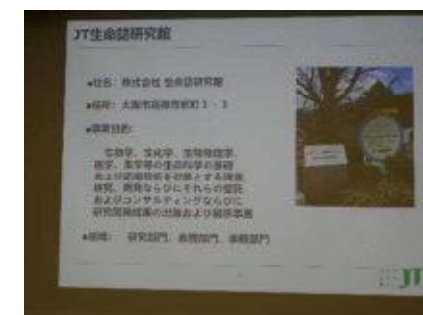
- ①会員企業の職場見学会実施
日時：2019年10月16日
場所：JT生命誌研究館

ロータリーは人づくり



1

会員企業の職場見学会実施



②外部研修会実施

日時：2019年11月20日

場所：滋賀大学経済学部附属資料館

テーマ：近江商人の経営理念「三方よし」を学ぶ

研修後、秋の親睦会として湖東三山西明寺にて紅葉見学

、琵琶湖プリンスホテルにて夕食会



4



5

③対外的職業奉仕活動(外なる人づくり)

出前授業の実施を検討し、2020年3月頃、教育委員会に相談する予定が
新型コロナウイルス関係で断念

3. 2660地区内 他RCの出前授業の紹介

・中之島RC

日時：2020年9月24日

場所：中之島朝日カルチャーセンター(フェスティバルタワー18階)

事前告知：2020年8月28日 朝日新聞朝刊

タイトル：シニア層向け 歯と耳と膝の健康について

6

大阪中之島RCが行ったシニア向け医療に関する出前授業

会場（朝日カルチャーセンター）

朝日新聞での広告



職業奉仕：個々人の理念・行動にもとづいて行う活動

↓
しかし

ロータリークラブが現在抱えている問題
会員数の減少と高齢化

主催者の考え

それを解決するためには**新聞などのメディアを通じて**ロータリークラブの特徴である職業人の集まりである点を世間に知って貰い、**ロータリークラブの公共イメージを向上**することも大事。

・くずはRC

日時：2019年8月24日～25日 13:00～17:00

場所：枚方まつり会場内

来場者：80名

内容：まつりに訪れた子供たちに、からくり玩具

『パタパタ(屏風返し)』を制作してもらいました。

9



11



12

・八尾RC

場所：金光八尾高等学校

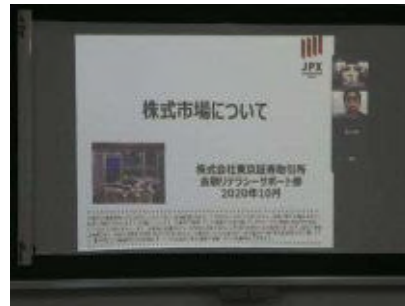
目的：学生に接点のない「金融」についてボードゲームや講義をつうじて、理解を深めてもらいインターアクターの将来ビジョンの形成に役立てる。

内容：①株取引のシミュレーションボードゲーム「ブルサ」をプレイ

②東京証券取引所によるオンライン講義

③会員による講義

13



14

・豊中RC

目的：様々な職業を持つ人が経験と知識を活かして社会奉仕活動や人道的活動に取り組みを様々な分野に出前授業を行っている。

内容：生活と金融の働きとして、家計・企業・お金の動き・金融の知識・信用金庫と銀行の違いなど

対象：小学校、中学校

15

出前授業、職場体験学習を実践する目的

出前授業

ロータリアンの自らの職業を通じ、事業生活の中で青少年を育成するという奉仕の理念のもとで授業を行う。

- ① いろいろな分野の専門家が学校に出かけて生徒と語り合う。
- ② 幼稚園から大学までの関係を深め、互いに教員を支援して授業する。
- ③ 生徒と先生が互いに意見を交換するように進める。

職場体験学習

ロータリアンの自らの職業現場において青少年に働くことの意義を理解させ、礼儀作法を教え、実社会での職業経験を通じて個人の将来に向けた希望を抱かせることを目的とする

- ① 生徒が地域の企業や商店に出かけて、経営者や社会で働く人たちとの直接のふれあいを通してその生き様を知り、働くことの意義を体得し、それを通して学ぶことの必要性を理解する。
- ② 職場で学ぶことによって仕事の楽しさと厳しさを知るとともに、仕事に対する安易な考え方をなくして、職業観を養う。

ご清聴ありがとうございました。